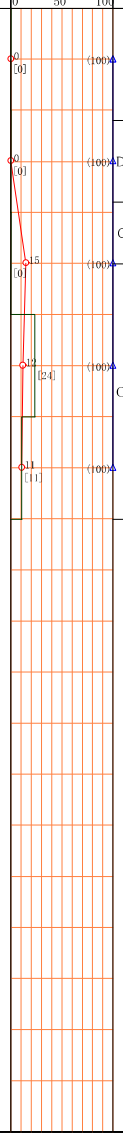
ボーリング柱状図

調査名	災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託(小坪西川)
事業・工事名	
ボーリングNo	
シートNo	

ボーリング名	No.3(左岸側)	調査位置	呉市広小坪 地内 小坪西川地区			北緯	34° 12'37.5"
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	平成 31年 4月 1日 ～ 31年 4月 日	東経	132° 38'14.3"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	59.92m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平0° 15°	使用機種	試錐機	YBM-05
総掘進長	5.00m								エンジン	ヤンマーNFAD9	ポンプ	V-6

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事
1	58.82	1.10		礫混じり粘土質砂	暗黄灰						5～10cm大の亜角礫点在。礫種は硬質な花崗岩礫と5mm程度の石英粒が多い。マトリクスは粘土混じり粗砂主体。含水小。粘性小。
2	58.02	1.90		強風化花崗岩	黄褐	D	V	d	δ	4	コアは土砂状と短柱状の20～50cm間隔の互層。原岩は不明瞭である。 土砂状部は10～30cmの厚さで褐色の細礫状に崩れる。
3	57.42	2.50		風化花崗岩	褐灰	C	V	d	δ	3	コアは角礫状～短柱。亀裂が縦横に密,ハンマーの打撃で破砕。
4	54.92	5.00		花崗閃緑岩	褐灰	C	III	c	γ	2	コアは岩片状～硬質な柱状。柱状部のコア肌滑らか。亀裂周辺は褐色を帯び、岩芯部は青灰色を呈す。 粗粒花崗閃緑岩と見られるが細粒から非結晶部を含み花崗斑岩の漸移部からなる。亀裂は30cm毎に密集し、亀裂面沿いに土砂状部を挟む。
5											
6											
7											
8											
9											
10											



岩級区分	孔内水位(m)/測定月日	(N)値	ルジオン標準貫入試験 (P～QN値～深度)図 [ ]:ルジオン値 ( ):換算ルジオン値 《》:限界圧力	原位置試験(　)	室内試験(　)
		28	1.15 / 1.45		
DM	4/4 1.50	50/27	2.15 / 2.42 (5,10,13)		
CL		50/5	3.00 / 3.05 (10,19,21/7)		
		50/4	4.00 / 4.04 (30/5)		
CM		50/0	5.00 / 5.00 (50/1)		
			(50/0)		

掘進状況 掘進月日	掘進速度(cm/時)	孔径(mm)/孔壁保護	コアチューブ/ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	送水量(l/分)	排水量(l/分)
	360	86/ケーシング	SC/MB	0.2	70	0	無水/0	0
	55			0.2	220	0.01	清水/10	8
	116			0.2	220	0.01	清水/10	8
4/3	100		WC/DB	0.2	220	0.01	清水/10	108
	70	66		0.2	220	0.01	清水/10	10
4/4	96			0.2	220	0.01	清水/10	10